

2014年9月24日発行

・ J-COF 通信

～ 低炭素社会の実現へ向けて～

◇◇◆◇◆◆J-COF ホームページを更新しました。◆◇◇◆◇◇

商品、サービス、イベントを通じて、カーボン・オフセット
に参加することができます。

「カーボン・オフセットに参加する」

<http://www.j-cof.go.jp/friends/join/>

および「イベント情報」

<http://www.j-cof.go.jp/friends/join/event.html>

の掲載を開始しました。

1. 最新ニュース

■2014年9月9日

カーボン・オフセットの現場に潜入する

「アートを通じて、環境への想いを届ける

～「札幌国際芸術祭 2014」を支えるカーボン・オフセット～

を掲載しました

<http://www.j-cof.go.jp/friends/into/05.html>

■2014年9月1日

平成 26 年度カーボン・オフセット認証取得支援事業の第 2 次募集の実施について

(公募期間：9月1日(月)～10月3日(金))

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18587>

■「第4回カーボン・オフセット大賞」 エントリー募集中!

詳細・応募フォームはこちら

<http://www.carbonoffset-network.jp/award4th/index.html>

▽応募締切： 2014年9月30日(火) ※必着

▽表彰式 : 『エコプロダクツ 2014 (2014年12月12日 @東京ビッグサイト)』

---J-COF 出展イベント-----

■ ツーリズム EXPO ジャパン

開催日 : 2014年9月27日(土)~28日(日)

開催場所: 東京ビッグサイト東展示棟1・2・3・6ホール

<http://t-expo.jp/index.html>

■ エコテクノ 2014

開催日 : 2014年10月8日(水)~10日(金)

開催場所: 西日本総合展示場 新館

<http://www.eco-t.net/>

---関連イベント-----

■ 平成26年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

(途上国向け低炭素技術イノベーション創出事業) 第3回公募説明会について

http://www.oecc.or.jp/contents/lc_innovation/h26_infomtg_03.html

<大阪会場>

開催日 : 平成26年9月29日(月) 説明会: 14:30~16:00

開催場所: 梅田スカイビル タワーウエスト 22階 A会議室

大阪府大阪市北区大淀中1-1-88

<http://www.skybldg.co.jp/access/index.html>

■ 交通・観光カーボンオフセット支援システム説明会

開催日 : 2014年10月1日(水) 14:30~16:30

開催場所: 東京都千代田区九段北4-2-25

アルカディア市ヶ谷6階「伊吹」

申し込み: http://www.ecomo.or.jp/environment/carbon_offset/data/setumeikai_14.10.1.pdf

| 2. カーボン・オフセット関連制度

【カーボン・オフセット制度】

(<http://jcs.go.jp/>)

《スケジュール》

カーボン・ニュートラル認証/計画登録/計画登録変更申請の締切日、

及び各委員会の開催予定につきましては、

以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_Neutral.pdf

プロバイダー・プログラム参加申請締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_opp.pdf

認証機関・予備審査機関登録申請の締切日は
以下で確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/offset/offset_schedule.pdf

《制度文書・申請書類》

改訂はございません。

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

<http://jcs.go.jp/document.html>

カーボン・オフセット認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-co.html>

カーボン・ニュートラル認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-cn.html>

オフセット・プロバイダープログラム各種様式：<http://www.jcs.go.jp/certification-op.html>

《お問い合わせ先》

カーボン・オフセット制度事務局

TEL： 03-5425-3744 E-mail：jcs@4cj.org

【J-クレジット制度】

(<http://www.japancredit.go.jp/index.html>)

《スケジュール》

申請書類提出締切日及び委員会開催予定日は、
以下でご確認ください。

http://japancredit.go.jp/committee_holding/post-1.html

《制度文書・方法論・申請書類》

改訂はございません。

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

制度文書 URL：<http://www.japancredit.go.jp/menu04/rule.html>

方法論 URL：<http://www.japancredit.go.jp/menu04/methodology.html>

申請書類 URL：<http://www.japancredit.go.jp/menu04/application.html>

《お問い合わせ先》

下記 URL をご確認ください。

<http://japancredit.go.jp/contact/index.html>

【オフセット・クレジット（J-VER）制度】

(<http://www.j-ver.go.jp/index.html>)

《お問い合わせ先》

オフセット・クレジット（J-VER）制度事務局

TEL: 03-5425-3744 E-mail: jver@4cj.org

.....編集後記.....

飛行機や自動車向けバイオ燃料の実用化に向けた取組みが盛んになってきているようです。2020年の東京五輪までに商業飛行を実現させることを目標に航空会社や大学などが連携して立ち上げられた「次世代航空機イニシアチブ」ではバイオ燃料の製造と供給の実現に向けた取組みが始まり、温室効果ガスの削減へ向けて動き出したようです。航空需要が増える見込みの中、現在のジェット燃料からバイオ燃料への切替えは環境への負荷を減らす点で必須とされていますが原料として有望なのは都市ゴミ、藻類、非食用植物などで、今後はその原料ごとに事業モデルが作られるそうです。バイオ燃料使用で先行する欧米では先のブラジルW杯でサトウキビ由来の燃料を使う航空機が各国の代表を運び、ロンドンでは都市ゴミから一酸化炭素を取り出し水素と合成してジェット燃料を作るプロジェクトも始まっているようです。また航空機と同様に自動車でも微細藻類ユーグレナ(和名:ミドリムシ)由来のバイオディーゼル燃料を使った取組みが始まり、実用化に向けて研究が進められているようです。ミドリムシを原料とする点では世界初ですが、高濃度での利用はエンジンや車両への特別なケアが必要となるため含有率100%でも車両のエンジンに負担をかけることなく使用ができるミドリムシ由来の次世代バイオディーゼル燃料の実用化を目指し今後も取組みが続けられていくという事です。

東京五輪を迎える頃、私達を取り巻く乗物の燃料はどのような変化を遂げているのでしょうか。今後の展開が楽しみです。

.....



■メール配信停止ご希望の方は以下のアドレスをクリックしてください。

<https://a00.hm-f.jp/index.php?action=C1&a=86&f=8&g=4&c=3602&code=cf78fd15a1bd9495e6ba33ffc208c5de>

■発行・編集■

カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)事務局

一般社団法人海外環境協力センター(OECC)内

〒105-0003

東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3階

Mail: info@j-cof.org

Tel: 03-5776-0402

Fax: 03-5472-0145

URL: <http://www.j-cof.go.jp>

※このメールに書かれた内容の無断転載、無断複製を禁じます。